

信州大学工学部 助教（特定雇用）公募要領（国際公募）

**1. 公募の趣旨・背景**

信州大学は、DEI（Diversity, Equity, and Inclusion）を推進し、覚悟をもってグローバル化を進め、世界から選ばれる大学を目指しています。本公募は、国籍や経歴にかかわらず、世界中から多様なアカデミックバックグラウンドを持つ方々に広くご応募いただき、本学の教育・研究のグローバル化にご尽力いただくことを目的としています。国際的な教育・研究の経験や多文化環境での実務経験を持つ方の応募を歓迎いたします。

安全安心で持続可能な社会の実現のための基盤技術である機械工学は重要度を増しており、機械工学の高い専門性と国際性を有したエンジニアの育成は必要不可欠です。このような社会的要請に応えるべく、機械工学分野に関連した教育・研究に従事し、本学のグローバル化にも貢献できる助教の公募を行います。

**2. 職名・人員**

助教（特定雇用）・1 名

**3. 所属**

信州大学工学部

**4. 主担当学部等**

大学院総合理工学研究科工学専攻機械システム工学分野

工学部工学科機械物理コース／知能機械コース

**5. 研究分野**

機械工学全般に関する研究分野（例えば、流体力学、熱工学、材料力学、制御工学、ロボティクスなど）

**6. 職務**

学科の教育・研究および管理運営に関わる業務を行う。

**7. 応募資格**

- (1) 博士の学位を有するか着任時までに取得見込みの方。
- (2) 機械工学におけるいずれかの分野で研究業績を有する方。
- (3) 関連分野を担当する教授と教育・研究において協力できる方。

- (4) 機械工学分野の授業と学生の研究指導を英語で実施できる方。日本語でも授業ができる能力があることが望ましい。
- (5) 国際化推進に協力できる方。

## 8. 採用予定日

令和8年6月1日以降のできるだけ早い時期

## 9. 待遇

国立大学法人信州大学の規定に基づく

勤務形態： 常勤，原則として専門業務型裁量労働制

給与： 年棒制 4,980,000 円（月額 415,000 円）

任期： 原則3年

定年： 65才

## 10. 提出書類

- (1) 履歴書[写真添付，学歴は大学卒業以降，職歴・研究歴，賞罰・処分歴，連絡先(E-mailと携帯電話)を明記] \*ただし携帯電話が無い場合，常時直接連絡できる電話番号を記載のこと
- (2) 研究業績リスト[著書，研究論文(査読付き)，国際会議プロシーディング(査読付き)，その他の論文，解説・展望等，口頭発表，科学研究費補助金等の外部研究費取得状況，教育活動，学会活動，その他の諸活動(管理運営活動，社会貢献活動)などを区分して記載]
- (3) 主要論文別刷り(3編以内，コピー可，掲載予定論文の場合は掲載証明書の写しを添付のこと)
- (4) 今までの研究概要(A4用紙1枚以内)
- (5) 着任後の研究・教育に関する抱負(A4用紙1枚以内)
- (6) 応募者に関する所見を伺える方(2名)の氏名・所属先と連絡先(電話番号とE-mail)

## 11. 応募締切

令和8年1月30日(金)必着

## 12. 選考方法

第一次選考(書類選考)により選考された方について第二次選考(プレゼンテーション及び面接)を実施する。ただし，面接審査の際の旅費等は自己負担とする。なお，選考の結果は応募者宛に電子メールで通知する。

※信州大学は男女共同参画を推進しており，業績等(研究業績，教育業績，社会的貢献ほか)及

び人物の評価において同等と認められた場合には女性を採用します。ただし、これは性別のみで優先的に採用することを認めるものではありません。

### 1 3. 書類提出先

提出書類は、下記に従い電子メールに PDF ファイルとして添付し、提出してください。

メール件名 (Subject 欄) : 機械システム工学分野 [助教] 応募書類

電子メールアドレス : ksyomu@shinshu-u.ac.jp

なお、受信確認のメールを送付しますので、書類提出メール送信後 3 日 (土日祝日除く) 以内に受信確認メールが届かない場合は、必ずお問い合わせください。

応募書類掲載の個人情報採用選考以外の目的で使用することはありません。

### 1 4. 問合せ先

信州大学学術研究院工学系 松中 大介

Tel: 026-269-5113 E-mail: matsunaka@shinshu-u.ac.jp

### 1 5. 信州大学工学部のホームページの URL

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/>

### 1 6. その他

信州大学では、研究者がその能力を最大限発揮できるよう、研究補助者制度やメンター制度の導入による研究環境の整備を行っています。また、教職員のワーク・ライフ・バランスの推進として、学内保育施設運営、ベビーシッター派遣事業割引券の配付、大学入学共通テスト等における一時保育など男女共同参画へ積極的な取り組みを行っています。

※履歴書には賞罰・処分歴等欄を設け、受賞歴並びに前科及び懲戒処分歴を記載してください。前科及び懲戒処分歴については、該当事項がありながらそれらを記載しない場合は経歴詐称とみなす場合があります、採用取消や懲戒解雇等に繋がる可能性があります。